

# I 市民アンケート調査結果(資料2-1)の概要

## (1) 調査の概要

### ①調査対象及び調査方法

| 項目   | 内容       |
|------|----------|
| 調査対象 | 16歳以上の市民 |
| 配布数  | 3,000    |
| 抽出法  | 無作為抽出    |
| 調査方法 | 郵送法      |
| 調査時期 | 平成26年8月  |
| 調査地域 | 市内全域     |

### ②配布数及び回収結果

|       |        |
|-------|--------|
| 配布数   | 3,000  |
| 有効回収数 | 1,044  |
| 有効回収率 | 34.80% |

### ③地域区分について

本調査では市内を6地域に区分して各種分析を行いました。地域区分は以下のとおりです。

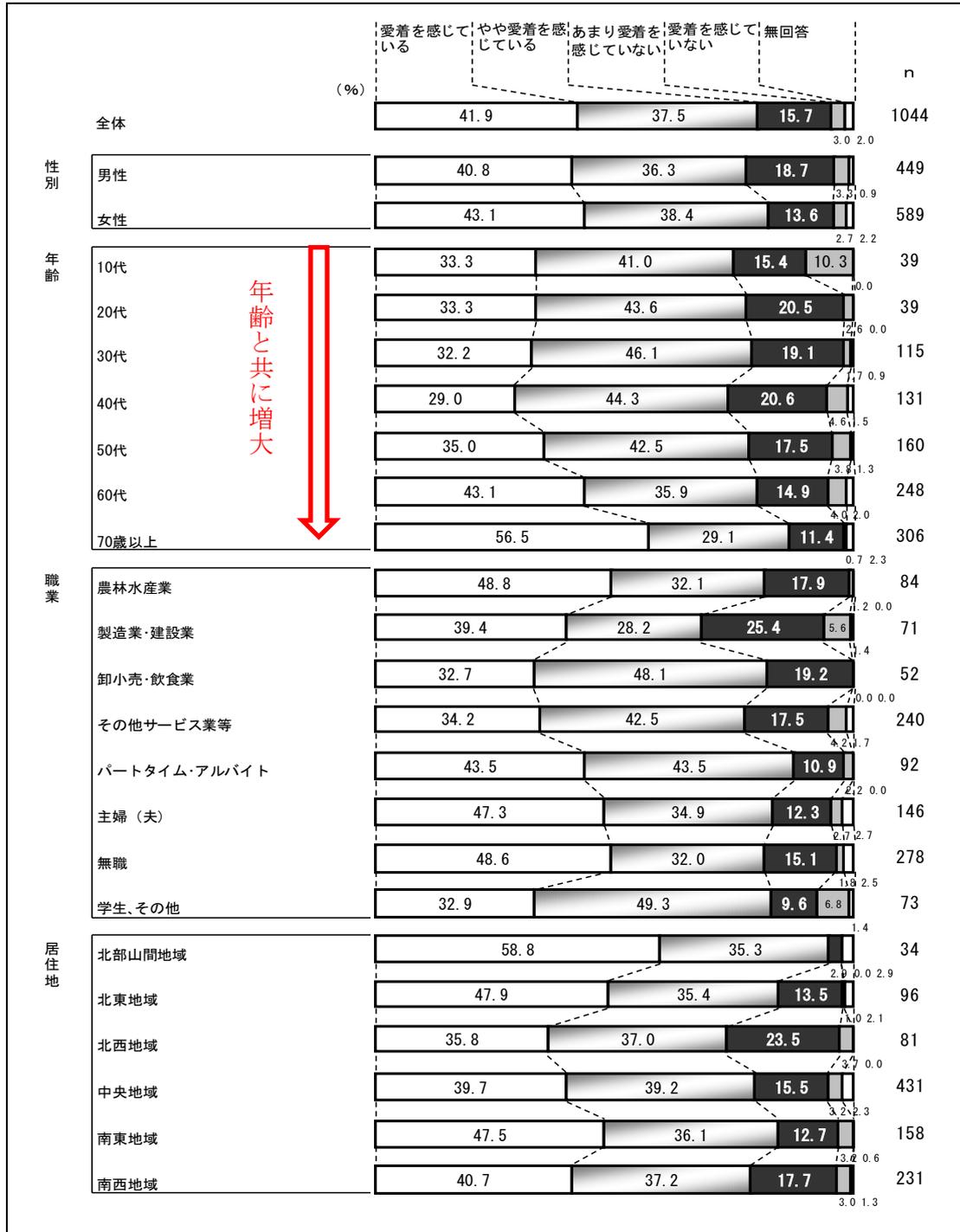
| 地域区分   | 地域名          |
|--------|--------------|
| 北部山間地域 | 上倉、瓶岩        |
| 北東地域   | 久礼田、国府       |
| 北西地域   | 岡豊町          |
| 中央地域   | 長岡、後免、野田、大篠  |
| 南東地域   | 岩村、日章、前浜     |
| 南西地域   | 三和、稲生、十市、緑ヶ丘 |

(※報告書P1～2参照)

## (2) 市への愛着度と魅力

愛着度は男女差で違いはほとんど見られず、高齢層ほど高くなっている。居住地別に見た場合、北部山間地域の愛着度の高さが際立っている。

図表1 市への愛着度

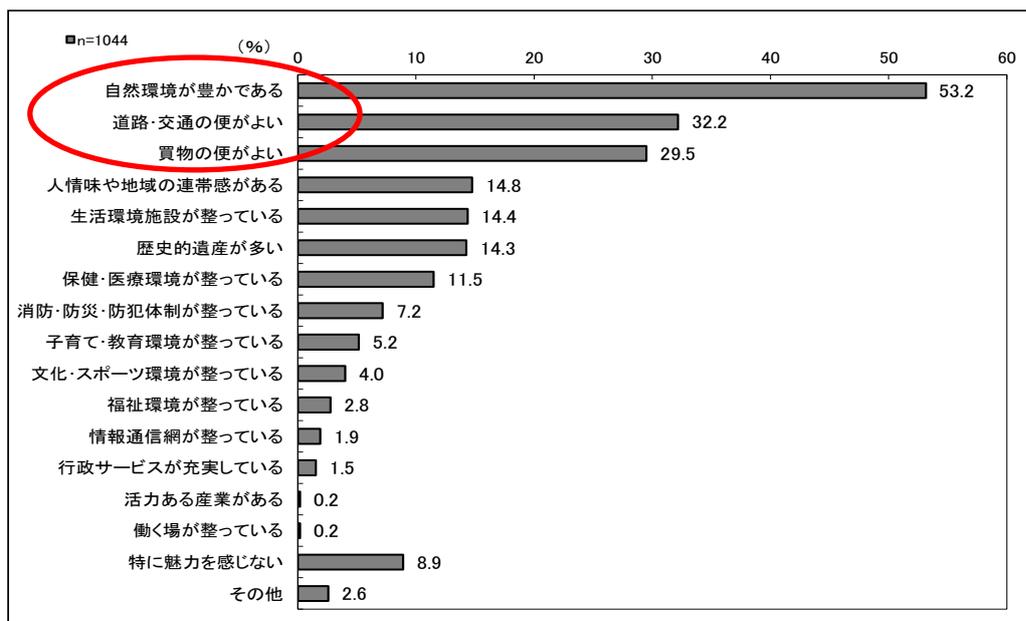


(※報告書P 5～6 参照)

また、市の魅力では自然環境が過半を超えてのトップであった。居住地別に見た場合、中央地域の買い物の便がよい、交通の便がよいといった結果に特徴があった。市の魅力と、次項の定住意向で住み続けたくない層に理由を聞いたものと関係がみられる。

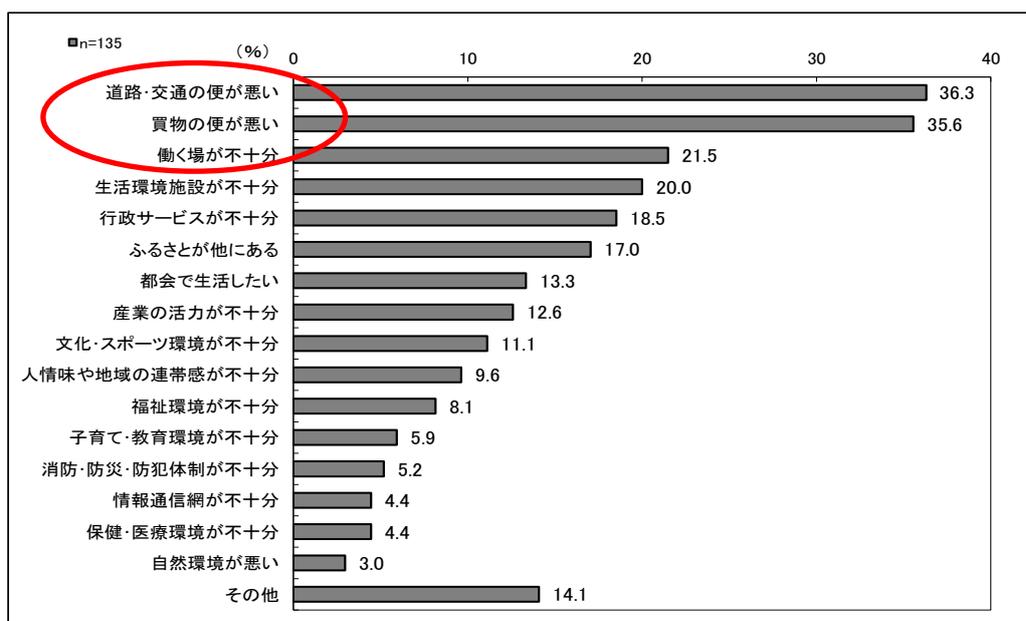
図表2 市の魅力と住みたくない理由比較

市の魅力



(※報告書 P 7～9 参照)

住みたくない理由



(※報告書 P 12 参照)

図表3 市の魅力について

(全体・性別・年齢・居住地一上位第3位／複数回答)

(単位：%)

|     |        | 第1位                | 第2位                        | 第3位                   |
|-----|--------|--------------------|----------------------------|-----------------------|
| 全体  |        | 自然環境が豊かである<br>53.2 | 道路・交通の便がよい<br>32.2         | 買物の便がよい<br>29.5       |
| 性別  | 男性     | 自然環境が豊かである<br>51.2 | 道路・交通の便がよい<br>35.6         | 買物の便がよい<br>23.6       |
|     | 女性     | 自然環境が豊かである<br>55.0 | 買物の便がよい<br>34.3            | 道路・交通の便がよい<br>29.9    |
| 年齢  | 10代    | 自然環境が豊かである<br>56.4 | 買物の便がよい<br>33.3            | 道路・交通の便がよい<br>23.1    |
|     | 20代    | 自然環境が豊かである<br>56.4 | 道路・交通の便がよい<br>30.8         | 買物の便がよい<br>23.1       |
|     | 30代    | 自然環境が豊かである<br>44.3 | 買物の便がよい<br>31.3            | 道路・交通の便がよい<br>26.1    |
|     | 40代    | 自然環境が豊かである<br>48.1 | 道路・交通の便がよい<br>32.8         | 買物の便がよい<br>32.1       |
|     | 50代    | 自然環境が豊かである<br>60.0 | 道路・交通の便がよい<br>35.6         | 買物の便がよい<br>33.8       |
|     | 60代    | 自然環境が豊かである<br>54.0 | 道路・交通の便がよい<br>33.5         | 買物の便がよい<br>32.3       |
|     | 70歳以上  | 自然環境が豊かである<br>54.2 | 道路・交通の便がよい<br>33.3         | 買物の便がよい<br>24.2       |
| 居住地 | 北部山間地域 | 自然環境が豊かである<br>82.4 | 人情味や地域の連帯感がある<br>29.4      | 歴史的遺産が多い<br>20.6      |
|     | 北東地域   | 自然環境が豊かである<br>72.9 | 道路・交通の便がよい<br>28.1         | 歴史的遺産が多い<br>22.9      |
|     | 北西地域   | 自然環境が豊かである<br>70.4 | 歴史的遺産が多い<br>33.3           | 道路・交通の便がよい<br>16.0    |
|     | 中央地域   | 買物の便がよい<br>54.1    | 道路・交通の便がよい<br>46.2         | 自然環境が豊かである<br>39.9    |
|     | 南東地域   | 自然環境が豊かである<br>63.3 | 道路・交通の便がよい<br>29.7         | 人情味や地域の連帯感がある<br>19.6 |
|     | 南西地域   | 自然環境が豊かである<br>54.1 | 生活環境施設が整っている／人情味や地域の連帯感がある | 19.9                  |

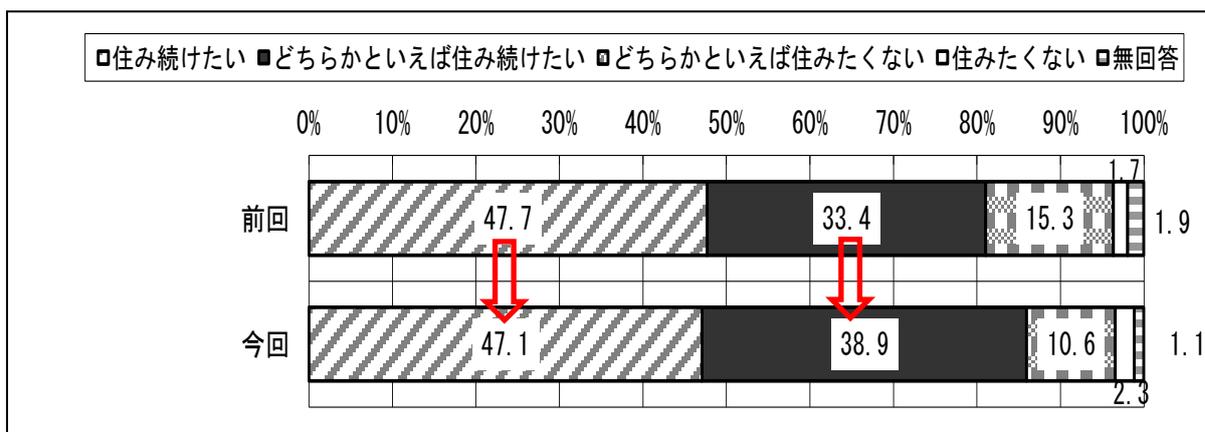
(※報告書P 9参照)

### (3) 今後の定住意向について

今後の定住意向について、前回計画策定時アンケートと比較したところ、「住み続けたい」が微減、「どちらかといえば住み続けたい」が漸増となっている。

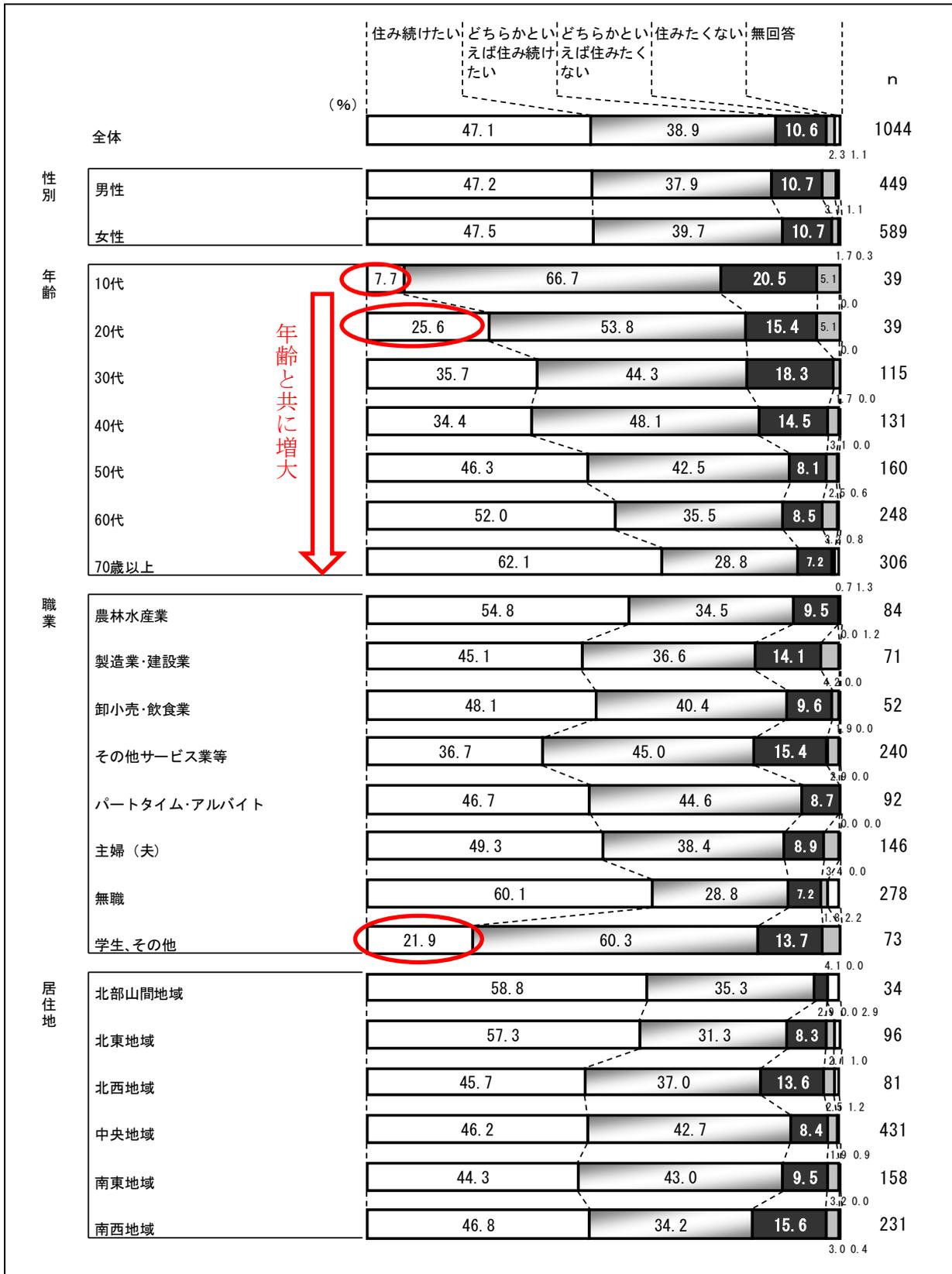
定住意向についても、愛着度と同じく男女差で違いはほとんど見られず、高齢層ほど住み続けたい意向を示している。年齢別で見た場合の10代と20代、職業別で見た場合の学生、その他の住み続けたい割合が低くなっている。

図表4 前回計画策定時アンケートとの比較



(※報告書P10参照)

図表5 今後の定住意向について（全体・性別・年齢・職業・居住地）



(※報告書P 11参照)

## (4) 満足度評価・重要度評価

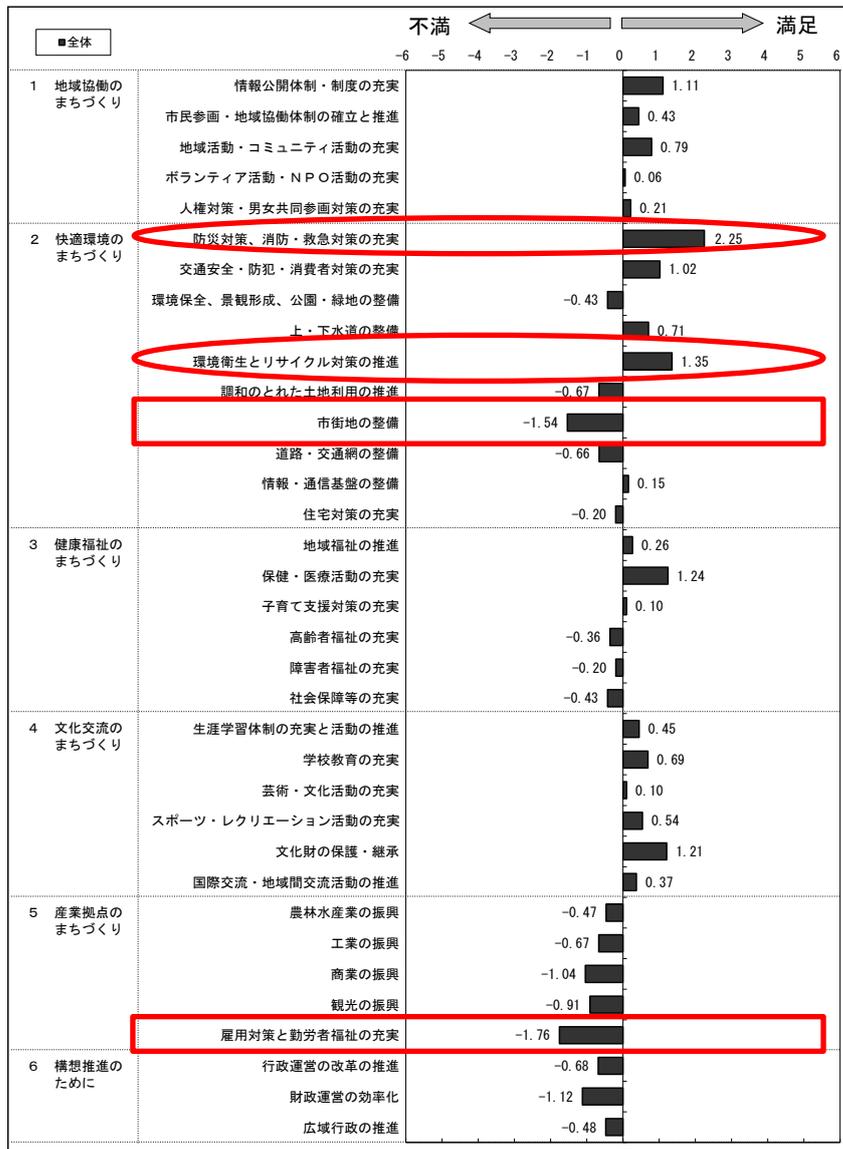
満足度においては、防災対策、消防・救急対策、環境衛生とリサイクルで評価が高く、雇用対策と勤労者福祉、市街地の整備で評価が低くなっている。

また、重要度においては、防災対策、消防・救急対策、交通安全・防犯・消費者対策、道路・交通網の整備で評価が高く、ボランティア・NPO活動、国際交流・地域間交流活動で評価が低くなっている。

図表6 満足度・重要度上位項目

| 満足度評価が高い上位項目  | 重要度評価が高い上位項目   |
|---|--|
| 防災対策、消防・救急対策の充実<br>環境衛生とリサイクル対策の推進<br>保健・医療活動の充実<br>文化財の保護・継承<br>情報公開体制・制度の充実 | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>道路・交通網の整備<br>上・下水道の整備<br>保健・医療活動の充実 |

図表7 市の各施策に関する満足度



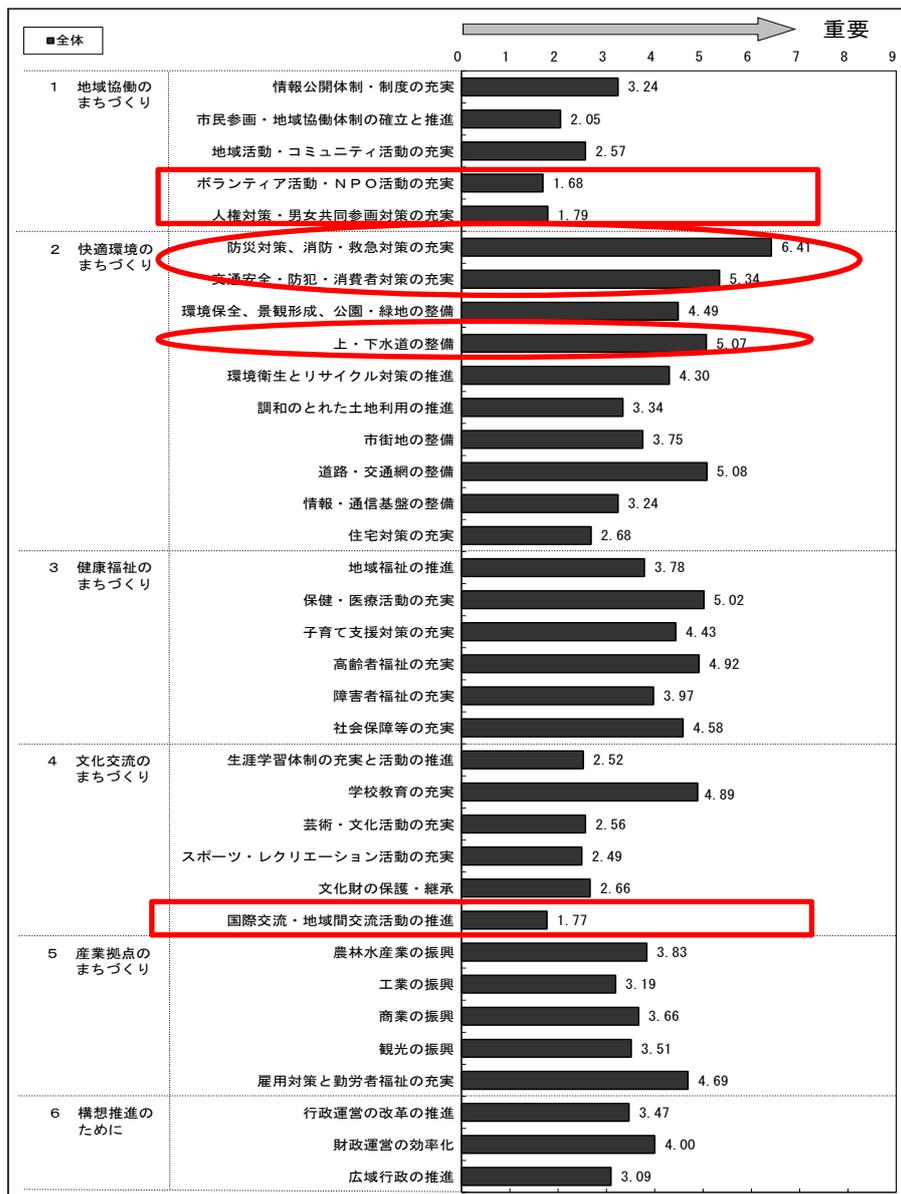
(※報告書P17参照)

図表 8 居住地別にみた施策に関する満足度

|     | 上位     |                         |                         | 下位                       |                        |                        |                        |
|-----|--------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
|     | 第1位    | 第2位                     | 第3位                     | 第1位                      | 第2位                    | 第3位                    |                        |
| 居住地 | 北部山間地域 | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>2.74 | 文化財の保護・継承<br>2.33       | 保健・医療活動の充実<br>2.10       | 雇用対策と勤労者福祉の充実<br>-1.55 | 観光の振興<br>-1.38         | 商業の振興<br>-0.86         |
|     | 北東地域   | 上・下水道の整備<br>1.87        | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>1.85 | 文化財の保護・継承<br>1.50        | 市街地の整備<br>-2.30        | 雇用対策と勤労者福祉の充実<br>-2.13 | 道路・交通網の整備<br>-1.67     |
|     | 北西地域   | 文化財の保護・継承<br>0.83       | 保健・医療活動の充実<br>0.20      | 環境衛生とリサイクル対策の推進<br>0.14  | 市街地の整備<br>-2.97        | 道路・交通網の整備<br>-2.57     | 調和のとれた土地利用の推進<br>-2.50 |
|     | 中央地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>2.30 | 上・下水道の整備<br>1.53        | 環境衛生とリサイクル対策の推進<br>1.46  | 雇用対策と勤労者福祉の充実<br>-1.55 | 市街地の整備<br>-1.36        | 財政運営の効率化<br>-1.20      |
|     | 南東地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>3.18 | 保健・医療活動の充実<br>1.81      | 交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>1.72 | 雇用対策と勤労者福祉の充実<br>-1.86 | 市街地の整備<br>-1.42        | 財政運営の効率化<br>-1.27      |
|     | 南西地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>2.48 | 環境衛生とリサイクル対策の推進<br>1.48 | 交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>1.02 | 雇用対策と勤労者福祉の充実<br>-1.70 | 市街地の整備<br>-1.22        | 商業の振興<br>-1.08         |

(※報告書P 18～23参照)

図表 9 市の各施策に関する重要度



(※報告書P 25参照)

図表 10 居住地別にみた施策に関する重要度

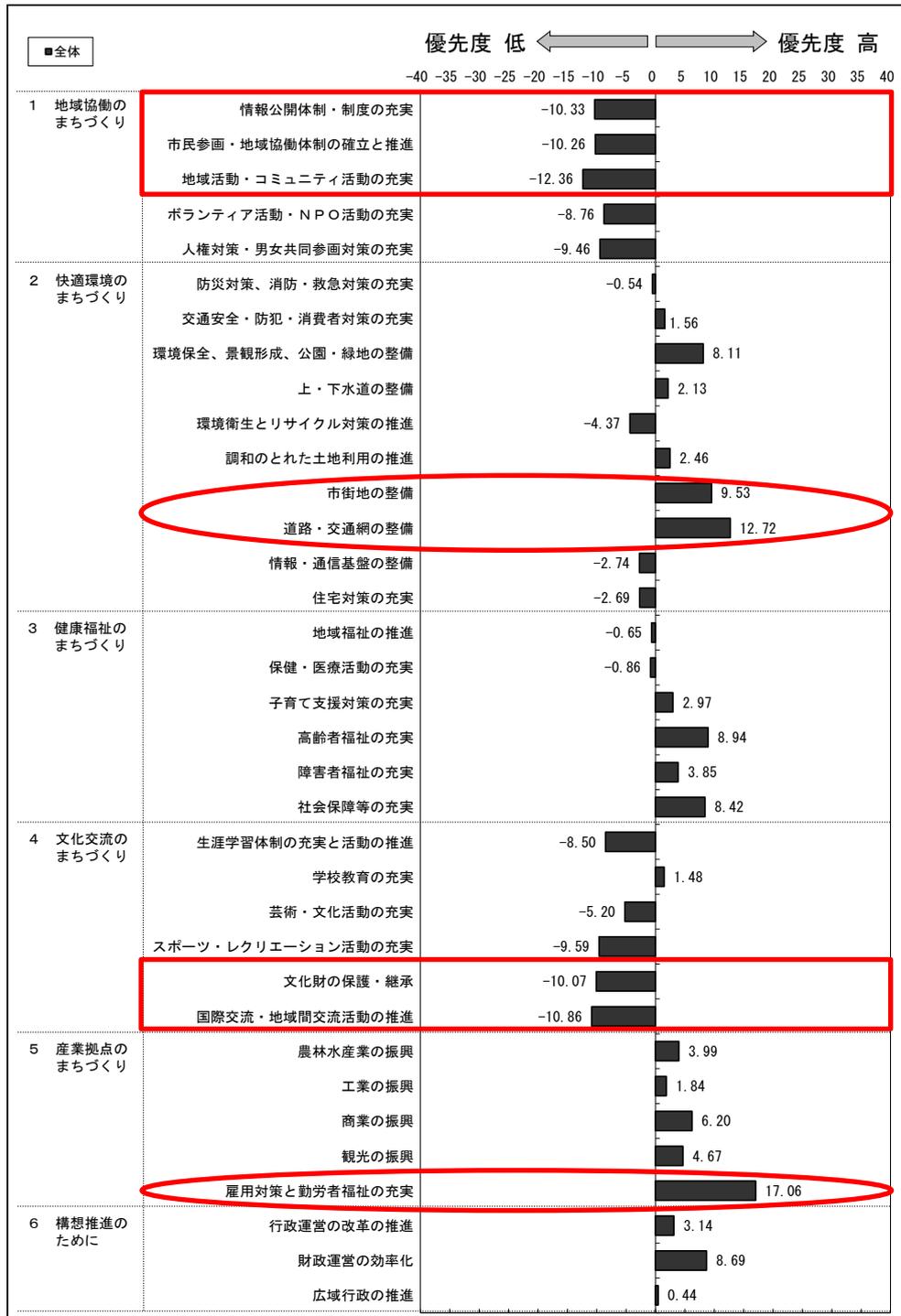
|     | 第 1 位  | 第 2 位                   | 第 3 位                    | 第 4 位                    | 第 5 位              |                    |
|-----|--------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|--------------------|
| 居住地 | 北部山間地域 | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>7.50 | 高齢者福祉の充実<br>6.50         | 道路・交通網の整備<br>6.00        | 学校教育の充実<br>5.83    | 子育て支援対策の充実<br>5.50 |
|     | 北東地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>6.14 | 上・下水道の整備<br>5.34         | 交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>5.24 | 道路・交通網の整備<br>5.06  | 保健・医療活動の充実<br>4.83 |
|     | 北西地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>5.75 | 雇用対策と勤労者福祉の充実<br>5.35    | 道路・交通網の整備<br>4.93        | 保健・医療活動の充実<br>4.86 | 上・下水道の整備<br>4.80   |
|     | 中央地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>6.24 | 交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>5.40 | 道路・交通網の整備<br>5.16        | 保健・医療活動の充実<br>4.93 | 上・下水道の整備<br>4.90   |
|     | 南東地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>7.06 | 交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>6.01 | 保健・医療活動の充実<br>5.51       | 学校教育の充実<br>5.44    | 道路・交通網の整備<br>5.27  |
|     | 南西地域   | 防災対策、消防・救急対策の充実<br>6.51 | 上・下水道の整備<br>5.59         | 交通安全・防犯・消費者対策の充実<br>5.38 | 高齢者福祉の充実<br>5.14   | 保健・医療活動の充実<br>5.07 |

(※報告書 P 27～32 参照)

## (5) 優先度

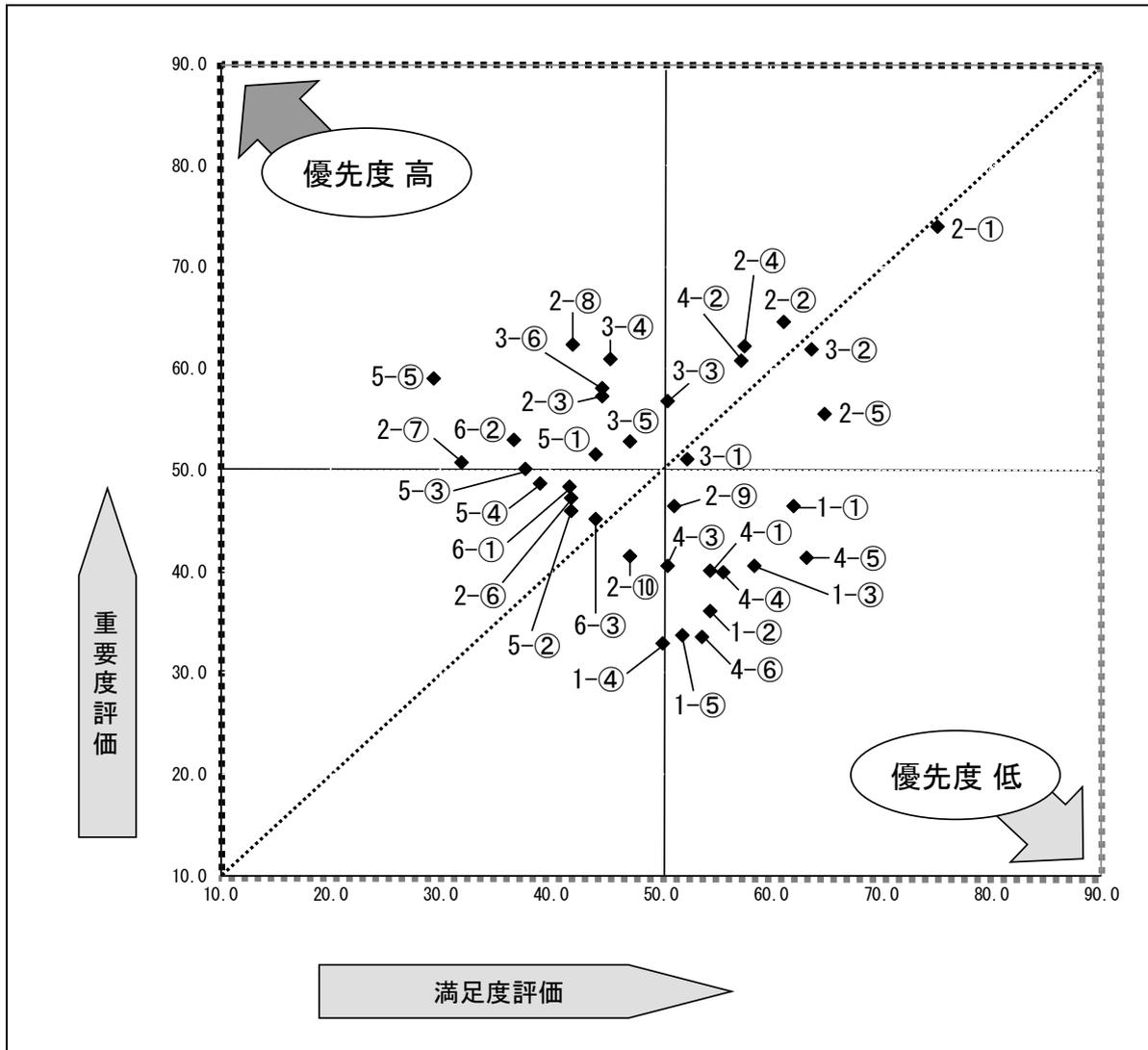
満足度と重要度から、優先度を算出した。雇用対策と勤労者福祉、道路・交通網の整備、市街地の整備等の優先度が高い。

図表 11 市の各施策に関する優先度



(※報告書P 35 参照)

図表 12 満足度と重要度の相関（優先度）



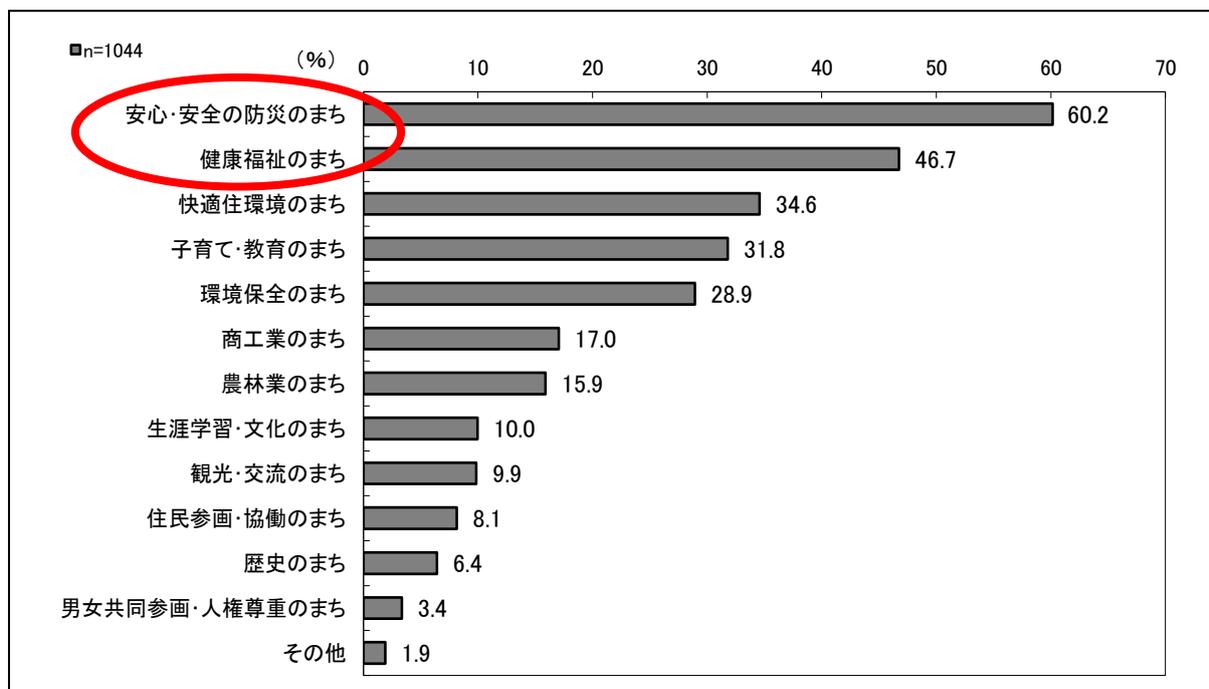
| 優先度高い                  |                      | 優先度低い                  |                       |
|------------------------|----------------------|------------------------|-----------------------|
| 5-5 雇用対策と勤労者福祉の充実      | 6-1 行政運営の改革の推進       | 1-3 地域活動・コミュニティ活動の充実   | 1-4 ボランティア活動・NPO活動の充実 |
| 2-8 道路・交通網の整備          | 3-3 子育て支援対策の充実       | 4-6 国際交流・地域間交流活動の推進    | 4-1 生涯学習体制の充実と活動の推進   |
| 2-7 市街地の整備             | 2-6 調和のとれた土地利用の推進    | 1-1 情報公開体制・制度の充実       | 4-3 芸術・文化活動の充実        |
| 3-4 高齢者福祉の充実           | 2-4 上・下水道の整備         | 1-2 市民参画・地域協働体制の確立と推進  | 2-5 環境衛生とリサイクル対策の推進   |
| 6-2 財政運営の効率化           | 5-2 工業の振興            | 4-5 文化財の保護・継承          | 2-9 情報・通信基盤の整備        |
| 3-6 社会保障等の充実           | 2-2 交通安全・防犯・消費者対策の充実 | 4-4 スポーツ・レクリエーション活動の充実 | 2-10 住宅対策の充実          |
| 2-3 環境保全、景観形成、公園・緑地の整備 | 4-2 学校教育の充実          | 1-5 人権対策・男女共同参画対策の充実   | 3-2 保健・医療活動の充実        |
| 5-3 商業の振興              | 6-3 広域行政の推進          |                        | 3-1 地域福祉の推進           |
| 5-4 観光の振興              |                      |                        | 2-1 防災対策、消防・救急対策の充実   |
| 5-1 農林水産業の振興           |                      |                        |                       |
| 3-5 障害者福祉の充実           |                      |                        |                       |

(※報告書P 3 4 参照)

## (6) 今後のまちづくりの特色について

今後のまちづくりの特色として、安心・安全の防災のまちづくり、健康福祉のまちづくりが上位となった。

図表 13 今後のまちづくりの特色



(※報告書P 3 6 参照)

## Ⅱ 現行計画点検・評価(資料3)の概要

### 調査方法の概要

現行計画点検・評価(現行計画の「主要な施策」ごとの達成状況・課題等のとりまとめ)は以下のような、調査シートを用い、主要な施策ごとに担当課にて達成状況と課題および達成度を記入の上、各課ヒアリングを行いとりまとめた。

図表 14 調査シートととりまとめ方法

| 現行計画達成状況調査シート   |               | シート№ | 4-3-1 |
|---|---------------|------|-------|
| 章   | 第4章           |      |       |
| 施策項目  | 3. 芸術・文化活動の充実 |      |       |
| 課名  | 生涯学習課         | 係名   | 文化財係  |
| 担当者名  | 澤本 順一         |      |       |
| <b>■主要な施策</b><br>(1) 活動拠点施設の整備と全市的な芸術文化活動の推進  |               |      |       |
| <b>■達成状況(平成18年度～平成25年度)</b><br>・上の「主要な施策」(1)・(2)・(3)のレベルを目標対象とし、前後の文章や関連する成果指標等のすべてをよく読んで「必ず総合計画書をかき」、達成状況に関する総括的なコメントを各行以内程度で記入して下さい。<br>・市民への公表を検討するため、行政内部の専門事業名や専門用語を極力減らし、市民が読んで分かるような表現で記入して下さい。<br>・文化ホール機能を有する拠点施設について、市文化協会等からの強い要望があるものの平成25年度末時点では具体的な検討まで至っていない。<br>・南国市文化協会の活動については、南国市文化祭の開催に際して支援を行っている。 |               |      |       |
| <b>■達成度</b><br>・A(ほぼ100%)・B(75%程度)・C(50%程度)・D(25%程度)・E(0%)のうち、一番近いものを選んで記入して下さい。  |               |      |       |
| D   |               |      |       |
| <b>■残された課題・今後必要な取り組み</b><br>・上の「主要な施策」(1)・(2)・(3)のレベルについて、残された課題や今後必要な取り組みに関する総括的なコメントを各行以内程度で記入して下さい。<br>・この程度にあっても、行政内部の専門事業名や専門用語を極力減らし、市民が読んで分かるような表現で記入して下さい。<br>・全市的な芸術文化活動を推進するためには、その拠点となるべき文化施設が必要だが、具体的な検討まで至っていない。文化活動拠点施設の整備は、早期に検討が必要な課題となっている。  |               |      |       |
| <b>【ヒアリング内容】</b><br>・公民館活動費として、年間10万円、特別配<br>・公民館単位で、文化祭を催している。<br>・公民館活動費とは別に自活活動団体への補助  |               |      |       |

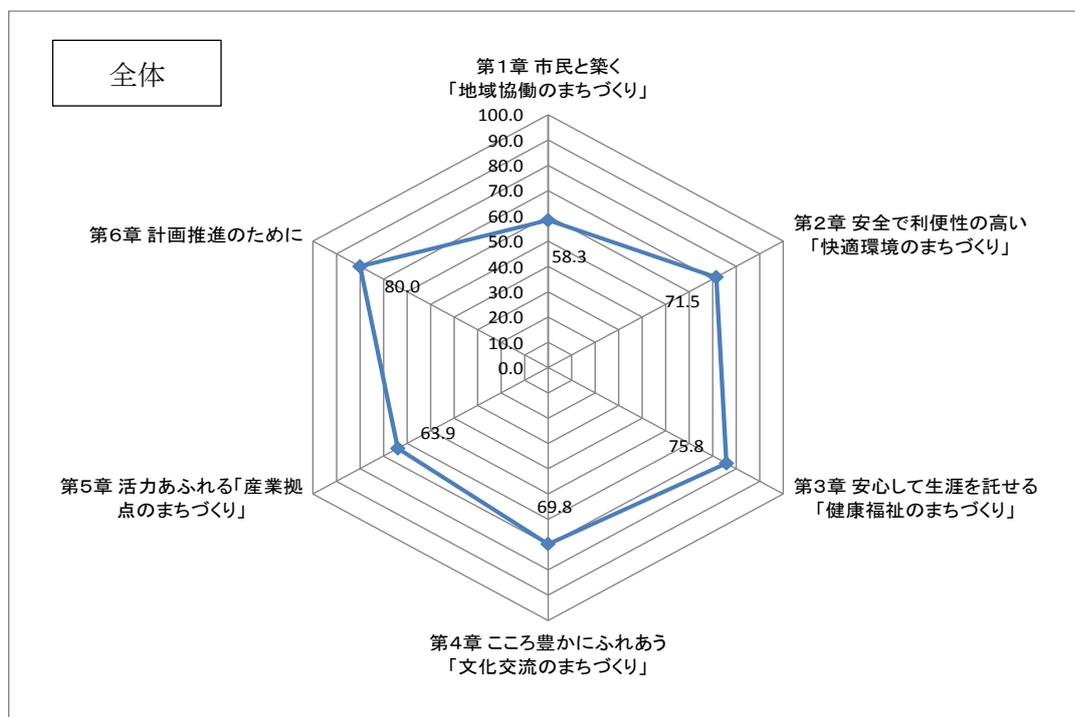
  

| 3. 芸術・文化活動の充実               |   |     |  |
|-----------------------------|---|-----|--|
| 主要な施策                       | 達成状況<br>(平成18年度～平成25年度)   | 達成度 | 残された課題・今後必要な<br>取り組み   |
| (1) 活動拠点施設の整備と全市的な芸術文化活動の推進 | 文化ホール機能を有する拠点施設について、市文化協会等からの強い要望があるものの平成25年度末時点では具体的な検討まで至っていない。<br>南国市文化協会の活動については、南国市文化祭の開催に際して支援を行っている。 | D   | 全市的な芸術文化活動を推進するためには、その拠点となるべき文化施設が必要だが、具体的な検討まで至っていない。文化活動拠点施設の整備は、早期に検討が必要な課題となっている。【生涯学習課】 |
| (2) 芸術文化団体の育成と指導者の確保        | 南国市文化協会に対しては、文化祭開催経費を一部補助している。その活動に対しては、個々の構成団体の自主性に任せており、育成事業を行うまでには至っていない。                                | D   | 芸術文化行政に対する南国市の体制は周辺自治体と比較しても十分でなく、担当事務職1名体制では限界がある。次期計画では体制も含めこの分野をどう位置づけるのが課題である。【生涯学習課】    |
| (3) 広報活動の強化                 | 公的な事業の告知は市広報、HP等に行っている。   | C   | 新聞等マスメディアを含め、広報活動の強化について検討を行う。【生涯学習課】  |

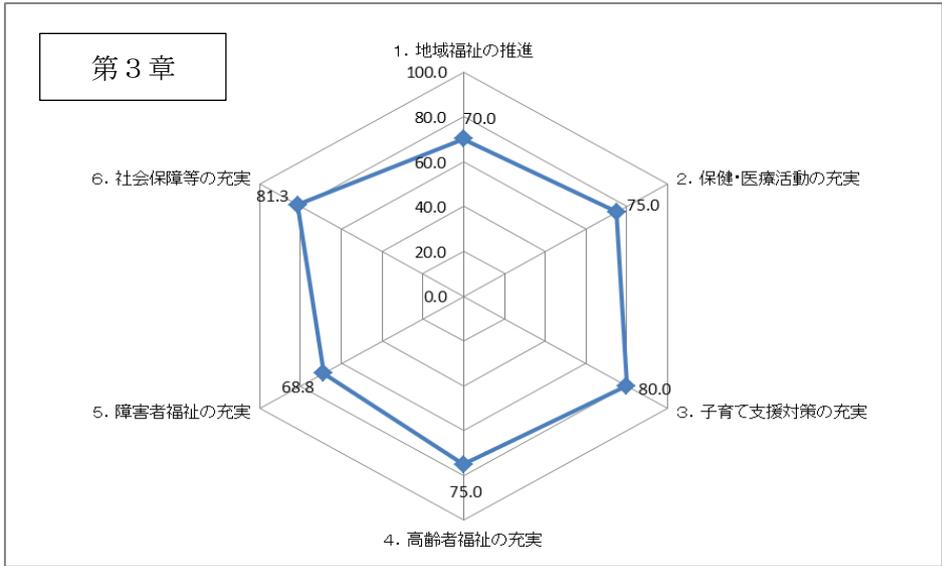
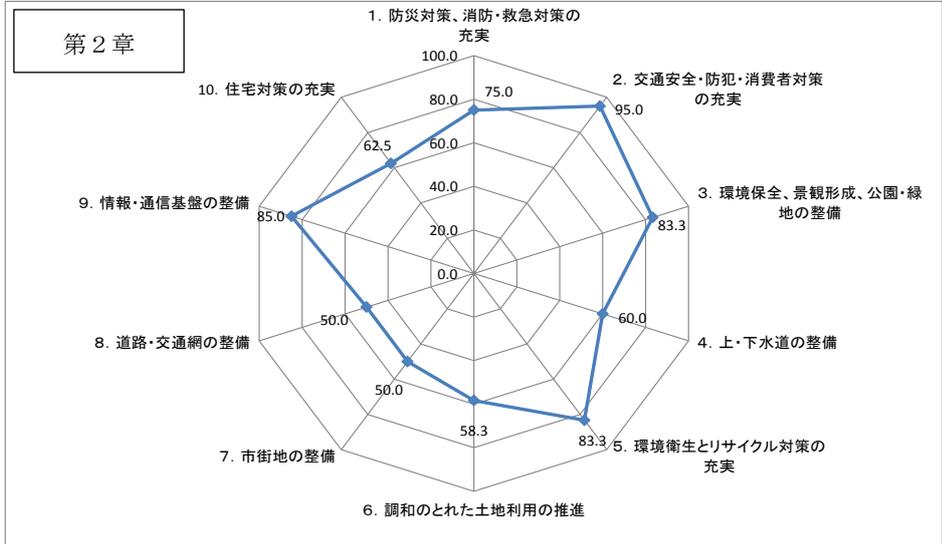
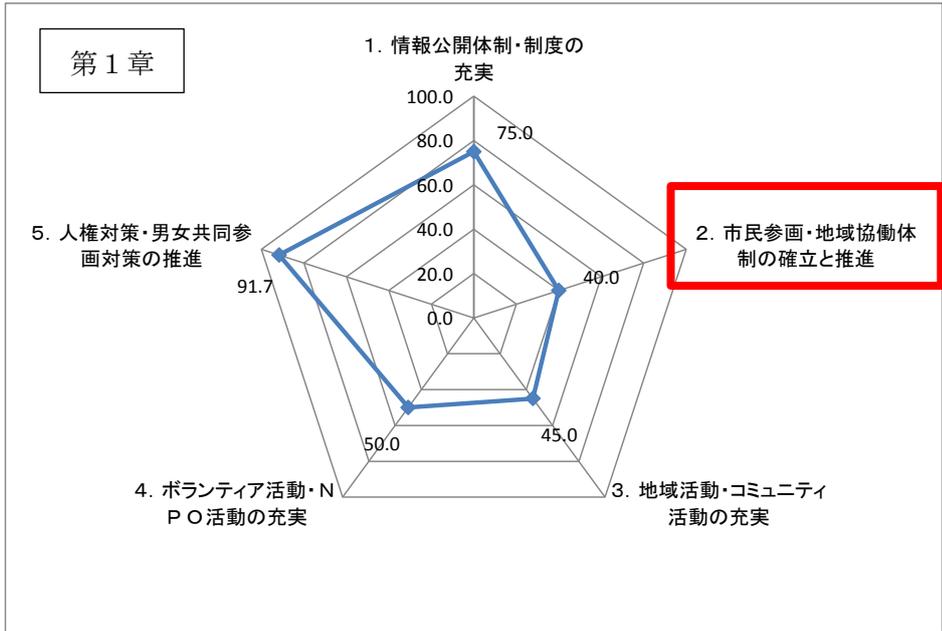
全体の平均点は 70.0 点であった。達成度を章別にみても、第 1 章の地域協働・住民参画分野が低く、第 6 章の行財政分野が高くなっている。個別にみても、第 4 章の芸術・文化活動の充実と第 5 章の商業の振興、第 1 章の市民参画・地域協働体制の確立と推進に課題を残した。

図表 15 現計画達成度調査の結果

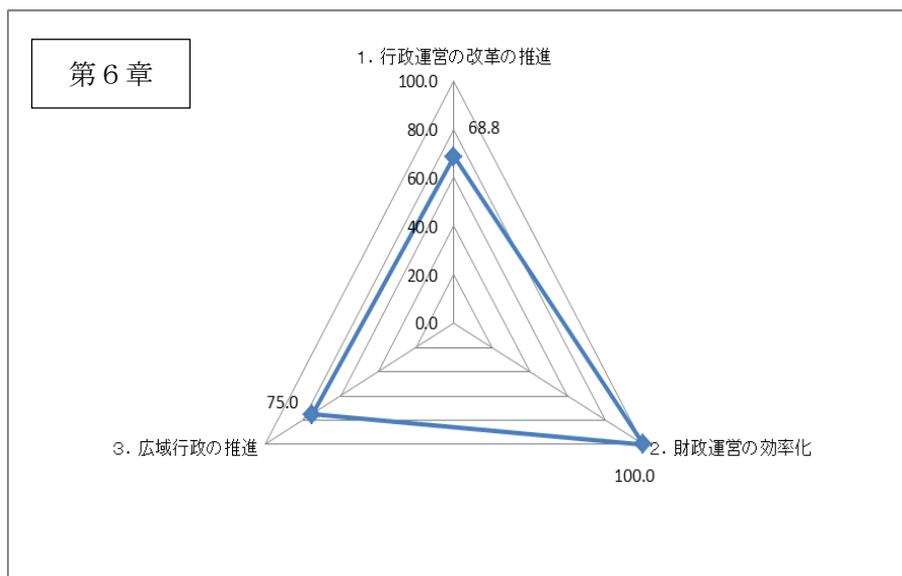
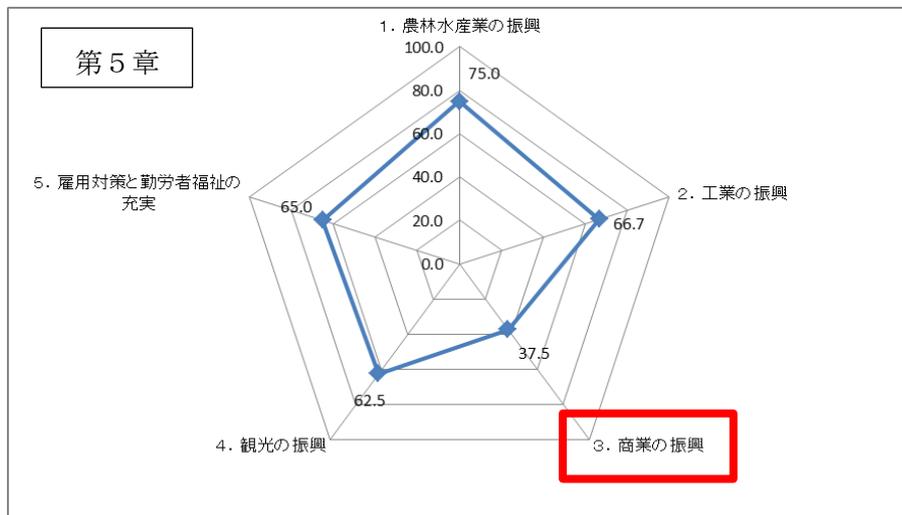
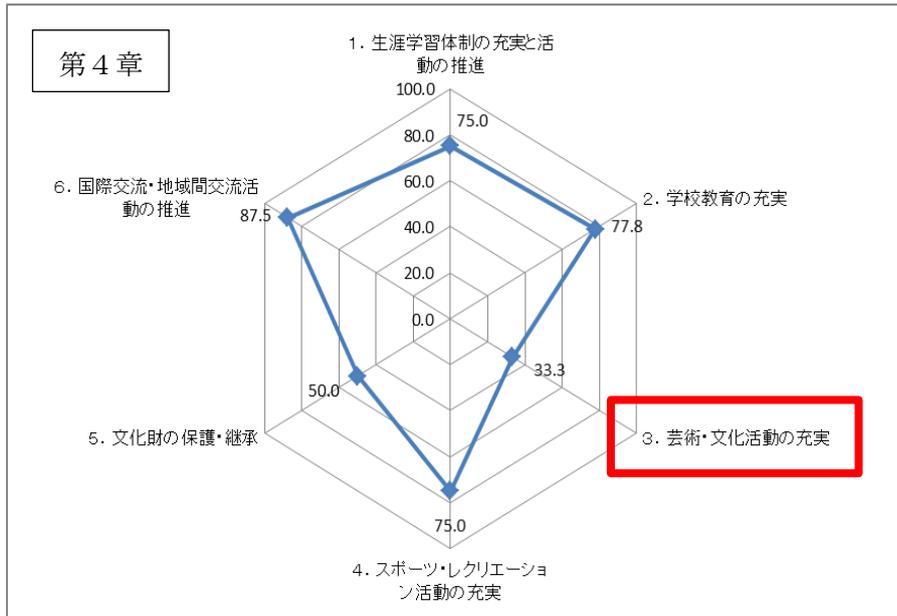
| 章                               | 達成度（平均点） |
|---------------------------------|----------|
| 第 1 章<br>市民と築く「地域協働のまちづくり」      | 58.3     |
| 第 2 章<br>安全で利便性の高い「快適環境のまちづくり」  | 71.5     |
| 第 3 章<br>安心して生涯を託せる「健康福祉のまちづくり」 | 75.8     |
| 第 4 章<br>こころ豊かにふれあう「文化交流のまちづくり」 | 69.8     |
| 第 5 章<br>活力あふれる「産業拠点のまちづくり」     | 63.9     |
| 第 6 章<br>計画推進のために               | 80.0     |
| 全体                              | 70.0     |



(※報告書 P 18～19 参照)



(※報告書P 20～25 参照)



(※報告書P 26～31参照)